

大東文化大学基準別基本方針

国際化に関する方針

2018年12月17日大学評議会

基本方針

本学は、東西文化の融合のさらなる深化に向け、アジアに軸足を置きながら、**Daito Global**一広く世界に開かれた大学を目指す。

1. 教育研究の国際化の方針

本学は創立から百周年を見据え、地球的な視野に立った教育研究を推進し、日本と国際社会に貢献できる人材の育成を使命とする。そのために以下の6つの柱により国際化に対応した教育研究を行う。

- (1) アジアから欧米までをカバーする幅広い語学教育の強化
- (2) 多文化共生を目指す異文化理解教育の推進
- (3) 国際的な広い視野と感覚の涵養のための国際教養教育の推進
- (4) 教育研究における海外協定校との連携の強化（ダブルディグリー制度を含む）
- (5) 海外派遣プログラムの拡充
- (6) Faculty & Staff development を活用した教職員のグローバルコンピテンシーの開発

2. 留学生の受け入れ方針

本学は、多文化が共生する国際色豊かなキャンパスを目指し、アジアを始めとして世界中から留学生を受け入れる。そのために以下の5つの施策を推進する

- (1) 海外協定校との連携強化
- (2) 日本語教育の充実
- (3) 奨学金の拡充
- (4) 留学生の学習・生活支援と環境の整備
- (5) 留学生のキャリア教育の強化

3. **Daito Global**一国際交流の推進

本学は、異文化理解教育のさらなる拡充に向け、地球規模のネットワークを構築し、新たな国際連携を構築する。そのために以下の3つの施策を推進する。

- (1) 海外拠点の増設と各拠点の機能強化
- (2) 海外同窓会の拡充
- (3) 留学生と地域との交流の推進